

# 海風通信

発行者：学校法人 了德寺大学  
理事長 了德寺健二

〒279-8567 千葉県浦安市明海5丁目8番1号

第22号

## 理想の医療人になる！！

### 第22号 目次

新入学生の皆さんへ  
学長

檀 和夫 …… 2-3

居心地のいい図書館に  
教養部長・附属図書館長

池谷 壽夫 …… 4

図書館利用案内図

…………… 5

医療人への扉をたたいた君たちへ

理学療法学科長

山之口 美喜生… 6-7

柔道整復学を幹に大輪の花を咲かせよう

整復医療・トレーナー学科長 大澤 裕行 …… 8

看護師をめざす皆さんへ

看護学科副学科長

眞鍋 知子 …… 9

志望理由・小論文の攻略法

…………… 10-11

図書館で本を探しましょう－OPAC使用法 …… 12

## 新入生のみなさんへ

学 長 檀 和夫

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

学科は違ってもそれぞれ理学療法士、柔道整復師、トレーナー、看護師、保健師などの医療人になることを目指して本学に入学し希望に燃えていると思います。

本学で学生生活を始めるあなた達に二つのことを言っておきたいと思います。医療系大学には一般の大学とは異なり、国家資格を取得するという明確な目標があります。医療人とは患者さんという他人の健康および生命を扱う職業人ですからそこに大きな責任が伴うのは当然で、そのために国は厳しい試験を課し、それに通った人だけに国家資格を与えます。したがって医療人になるためには厳しい勉強をやり抜く覚悟が必要です。卒業するための学力そして国家試験を受験するための学力を身につけるということは一朝一夕に出来ることではなく、一年生の時から卒業に至るまでコツコツと努力を継続すること以外にはありません。大学での勉強に一番大切な事は「入学した時の学力」ではなく「努力を継続する力」とそれを裏打ちする「何としても医療人になるという意欲」です。先日、TVである音楽コンクール（ピアノ部門）のドキュメンタリーを放映していました。上位入賞者は皆幼少時から毎日10時間にもおよぶ練習を休むことなく続けてきた人たちです。もちろんこのようなコンクールで優勝する人は親から受け継いだ天性の資質や毎日練習に打ち込める家庭環境がある訳ですが、それにもまして重要なことは「絶えることなく努力を継続する力」なのです。そして、あなた達が医療人になるために必要なことも「努力を継続する力」なのです。これ以外に医療人になれる方法はありません。



DMAJ0 - 29927



## 居心地のいい図書館に

教養部長・附属図書館長 池谷 壽夫

新入生のみなさん、了徳寺大学へのご入学おめでとうございます。すでにひと月がたとうとしており、ようやく大学にも慣れてきたことだと思います。

さて、図書館は学校や市町村には必ずありますね。それはなぜでしょうか。また何のためにあるのでしょうか。図書館法によると、図書館は、①「図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存」すること、そして②それによって人々の「教養、調査研究、レクリエーション等に資すること」を目的としています。でもこれでは図書館の大事な意義が見えてきません。

私が思うには、図書館とは何よりも、書物や記録として残された人類のさまざまな文化遺産を収集して、人類が生きてきた足跡や獲得してきた知識を収集し、それを記録や記憶として保存し、それを後世の人たちに伝達するための施設ではないかと思っています。

今日ドイツでは、ナチス・ヒトラーが自分たちの意に添わない書物を焼き、意に添わない芸術を退廃芸術だとして批判した過去の負の遺産の反省にたって、出版されたあらゆる書物を図書館に収めることが義務づけられていると聞きます。思想を選別することなく人類の成果や遺産として受け入れているのです。

もう一つ図書館には大事な役割があります。それは、大英博物館が基本的に無料で公開されているように、公共の図書館は貧富の別なく、誰でもが訪れることができ、そこで本を読み学ぶことができるようになってきていることです。そこに行けば、無料で本を読むことができるし、希望する本があれば購入してもらうことができます。図書館は人間を差別せず、すべての人に開かれているのです。

今こうした図書館の意義をもっと生かそうと、色々なところで新しい図書館の試みをしています。私が訪れたことのある「みんなの森 ぎふメディアコスモス」(岐阜市立図書館)もその一つです。その図書館は、「子どもの声は未来の声」をモットーに、「本を通じて子どもたちの豊かな未来へとつながる道を応援したい」と考えています。また、「あらゆる世代が集い、本を通して『人』と『人』、

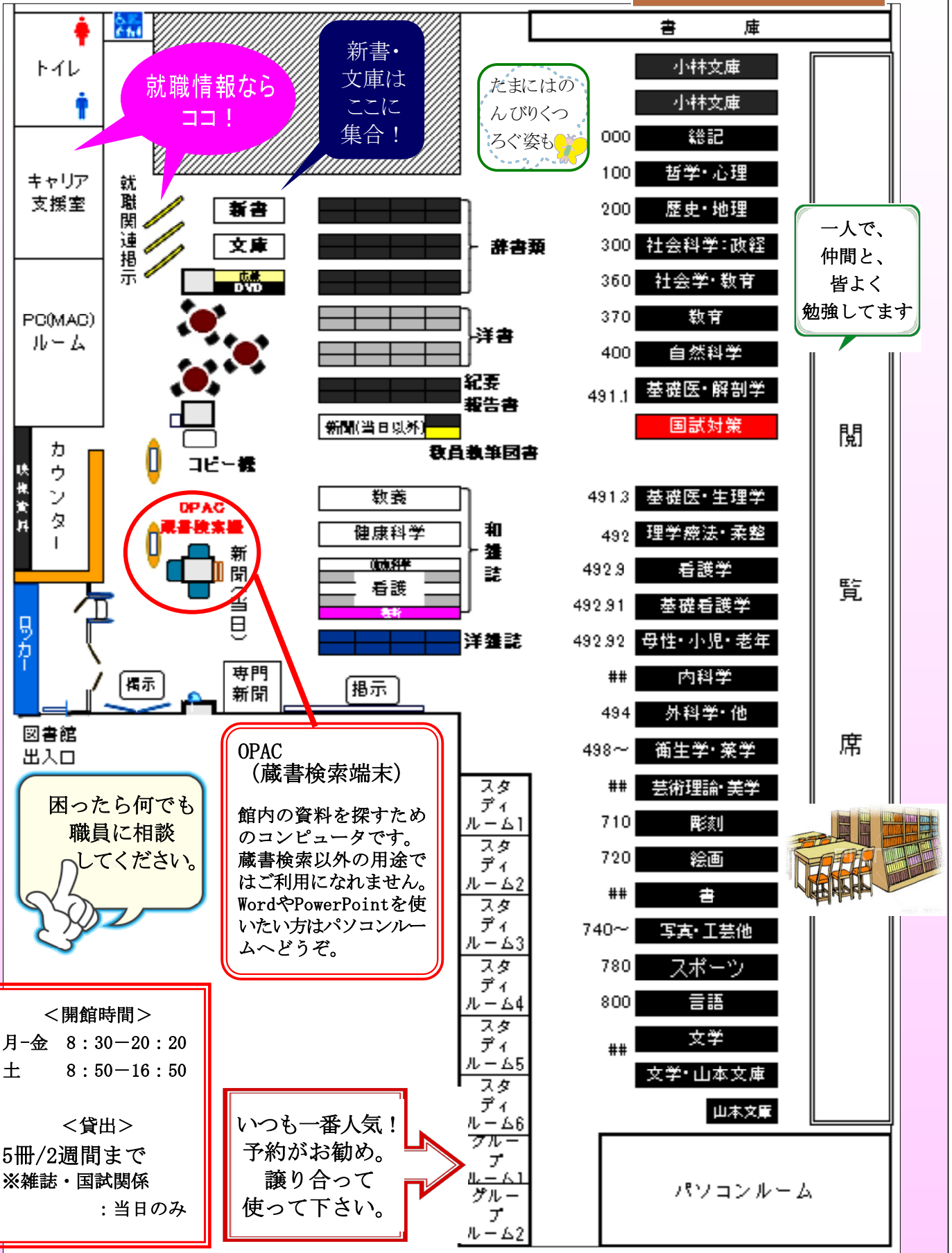
『人』と「まち」がつながっていく、そんな居心地のいい『滞在型図書館』」を目指しています。

みなさんが訪れたいと思うような、そんな「居心地のいい図書館」を皆さんの協力で作ってきたいものです。



# 了徳寺図書館 館内図

利用者の多い図書館です。  
国試の勉強をする上級生  
があちこちに…



<開館時間>  
月-金 8:30-20:20  
土 8:50-16:50

<貸出>  
5冊/2週間まで  
※雑誌・国試関係  
:当日のみ

いつも一番人気!  
予約がお勧め。  
譲り合って  
使ってください。

## 医療人への扉をたたいた君たちへ

理学療法学科長 山之口 美喜生

入学おめでとう。さて、およそ80年前に書かれた吉野源三郎氏の『君たちはどう生きるか』という本があります。昨年、羽賀翔一氏によって漫画版が描かれ空前のヒットとなりました。これは児童書として出版されたのですが、むしろ大人が読んで心打たれます。本というのは素晴らしいですね。人類の知的資産の保存庫です。新入生の皆さんにこれからの大学での勉強や生活についてあれこれお話しするのも、浅学の私のことばでは薄いモノになりそうです。というわけで、『君たちはどう生きるか』風に歴史的な名言を集めてみました。表現がそのままでなかったり訳が意識であったりする表現もありますが、皆さんの「心に残る言葉」が一つでも見つければと思います。

「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る。」（井上靖・小説家）

「『やる気になった』というだけでは、道半ばだ。我々は高みに憧れるが、平らな道を歩きたがる。」（ゲーテ）

「『今はできない』を『絶対できない』と間違えないように。」（斎藤茂太・精神科医）

「誰だって最初は何も知らないし何もできない。だから、怖がったり恥ずかしがったりする必要はない。一歩前に進み出なさい。」（不詳）

「経験に失敗がないと、人生を失敗する。あきらめないことだ。一度あきらめると習慣になる。」（斎藤茂太・精神科医）

「教わったことはすぐに忘れてしまうが、学んだことはずっと忘れない。」（不詳）

「学べば学ぶほど、自分が何も知らなかった事に気づく、気づけば気づくほどまた学びたくなる。」（アルバート・アインシュタイン）

「大事なことはすべて手間がかかって、難しいもの。」（鍵山秀三郎・実業家）

「『努力』は必ずしも成功の必要十分条件ではないが、『努力』は間違いなく成功の必要条件である。」(不詳)

まだまだありますが、いかがでしょうか。これらはこれまでの私を支えてくれた言葉たちのほんの一部です。

読書は知識を身につけるというよりも知見と知恵の栄養補給をしてくれます。いろいろな本を読みましょう。あなたも、あなたの人生を支えてくれる「ことば」に出会えるはずですよ。

これから先、人間関係で悩むことも多いでしょう。そんな時はこの一節を思い出してください。

「内側から掛けた鍵は、内側からしか開けられない。自分で開ける以外に方法はない。だが、どうしても開け方がわからない、開ける勇気が持てない、というなら、ほんのちょっとでいいので、ドアを開けて外をのぞき見すればいい。」

世の中は「自ら動け。さもなくば従え」(聖書・カント)が原則です。ちょっと厳しい言い方に聞こえますが真実でしょう。若いうちは評論家になってはいけません。不平不満は外野からの批判と一緒に。井上靖氏の「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」が沁みますね。

医療人を目指す君たちへリハビリテーションを専門とする私からも一言よろしいでしょうか。

「『失敗』を理由に途中で投げ出した者が『困難に直面した誰か』を救えるはずがない。」

「流れ着く人生とたどり着く人生、君はどっちを選ぶ。」

では、これからの4年間で皆さんの人生にとっても実り多き時間となりますように。

## 実習期間中には貸出延長申請を利用すると便利です

### 貸出延長申請について

- 貸出期間：2週間→4週間
- 貸出冊数：5冊

### ※貸出延長申請の申込方法

カウンター前の記載台に申込書があります。  
貸出の際に必要な事項を記入してください。



## 柔道整復学を幹として大輪の花を咲かせよう

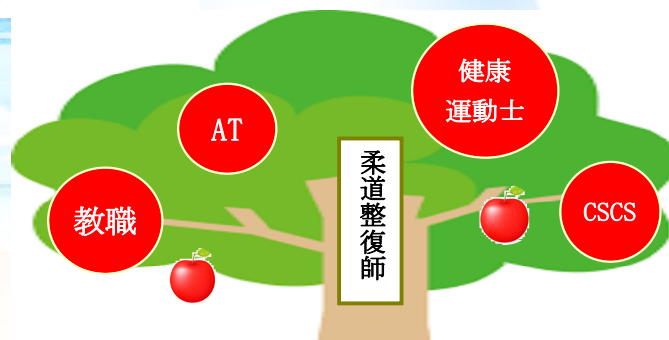
整復医療・トレーナー学科長 大澤 裕行

了徳寺大学の整復医療・トレーナー学科は、4年間で大変多くの資格取得が可能です。柔道整復師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー(AT)、中学校・高等学校の保健体育教諭、NSCA公認ストレングス&コンディショニングスペシャリスト(CSCS)、健康運動指導士など、教育分野から健康福祉分野に至る広範な資格取得を視野に、自分の目指す将来の夢に向かって、いろいろな組み合わせが選択できます。柔道整復師資格を併せ持つケガや傷害に強い保健体育教諭、医療国家資格を手世界で活躍するアスレティックトレーナー、競技パフォーマンスの向上のためCSCS資格を最大限に生かすプロトレーナー、筋骨格系のプロとして介護福祉分野で活躍する健康運動指導士、また、柔道整復師一本で整骨院を開業する医療人或いは起業家。あなたの将来を見据えた人生の戦略に見合う、どんな選択肢も無限に広がるはずで

私は学科長就任以来、了徳寺大学が「柔道整復界の東大」である、「日本一の養成大学」とであると繰り返し公言してまいりました。そして、ついに昨年国家試験合格率100%(新卒者)を達成し、名実ともに日本一の大学となることができました。

ここで皆さんにお願いがあります。本学科では、柔道整復学の学修を必須としています。我々は、AT、CSCS、教職、健康運動士の資格を活かしていくためには、まず自分の根幹となる知識・技能が必要であり、それは柔道整復学であり、柔道整復師という資格だと考えているのです。日本の伝統医療を系統立てられた教育課程で学び、国家資格である柔道整復師の資格を得ること、これは4年後に必ず達成すべきゴールであると決めてください。この目標は4年間で一度も曲げたり、達成の可能性を疑ってはいけません。樹木が大きな枝をつけるためには太く安定した幹が必要です。自然の摂理も、みなさんが様々な分野で大輪の花を咲かせるためには、幹である学問を修める必要があることを教えてくれています。是非、柔道整復学という「幹」を4年間で十分に育ててください。そして日本一の柔道整復師の養成大学で学んだ誇りと自信を胸に、社会で活躍していただくことが教員一同の願いです。

「登る山を決めたら、人生の半分は決まったも同然」という格言があります。自らの将来のため、熱い志を持ちいち早く人生の切符を手に入れて下さい。





## 看護師をめざす皆さんへ



看護学科副学科長

眞鍋 知子

看護は、命を守り生活を整えることを基本とし、すべての人の生まれてから人生の終焉を迎えるまでのあらゆる健康レベルに関わる尊い仕事です。看護の対象は、生まれたばかりの赤ちゃんから高齢の方までと広範囲で、健康な方も病気の方もさらにその家族など周囲の人々も含まれます。

看護学科は、豊かな人間性と幅広い教養を身につけた看護専門職者の育成を目指しています。ケアを必要とする人々に質の高い看護を提供するためには、専門的知識と技術を修得することが必要です。人々のニーズに合わせてケアを提供するためには、その人のことを理解し受け入れる心の広さや信頼を得る真摯な態度を身につける必要があります。

本学では、看護の学習を基礎から専門領域へ積み上げていけるようカリキュラムを構成しています。多くの科目でグループワーク学習が取り入れられており、ディスカッションすることで学びを深める工夫をしています。また、皆さんが自ら選択する科目を選び、考え、挑戦し、主体的に学ぶことで「自己研鑽力」をつけて頂きたいと思います。看護を体験する臨地実習では、実践に即した看護を提供できるよう教員と臨床指導者が連携し、きめ細やかな実習指導を行っています。臨床で活躍する看護師の先輩方は、看護専門職としてのモデルを提示してくれます。一人一人が自分の将来像を描きながら看護観を養い、看護力を培ってほしいと思います。医療系大学にある本学の強みは、学生の頃から医療チームメンバーとなる他の専門職と語り合ったり、サークル活動などを通して交流できることです。大いにディスカッションし、看護専門職の役割について考えてほしいと思います。多くの方々との出会いが看護専門職となる皆様の成長の糧となります。同じ目標を持つ多くの仲間達といろいろな事に挑戦してください。みなさんの主体的学びを支援します。

大学での生活は、様々な出会いや経験の連続だと思います。このような出会いや経験は、学びの深化へとつながっていきます。学びの先にはどのような新しい自分が待っているのか、自身の可能性に枠を設けることなく、探求心をもって歩んでほしいと思います。本学での学びを通して、自分を生かし、どのように社会に貢献するかを考え実現する力を持ち、生涯を通じて自己成長しつづける看護職としての基盤を育んでほしいと願っています。パイオニア精神をもって、本学の歴史の1ページを共に綴っていきましょう。



# 志望理由・ 小論文の攻略法

図書館職員

木村 裕子

今、就職戦線真っ盛りの人も多いと思いますが、なかでも多くの方が苦手になっているのが、履歴書の書き方。その中でも志望理由は何をどう書いたらいいのか悩みますね。逆に悩まずにサッと書いたのに、なぜか指導の先生からダメ出しをくらい、急に途方に暮れる人もいます。その上、就職試験として小論文が課されていたりすると、「もう無理!」と絶望的な気持ちになり、志望先の変更まで考える人も。そう、あなたです。でも、大丈夫!志望理由も小論文も貴方の文章力を見たいわけではありません。採用して良い人なのかどうかを見定めるためのものなのです。ですから、自分がその職場の中できちんと働くことができる可能性を持った人物であるかを示すことができればいいだけなのです。つまり、必要なのは文章力ではなく、相手の職場がどのような職場であり、自分が求められていることが何かをきちんと把握できる認識力なのです。そして、その目的から考えれば自然に書く内容も書き方も決まってくるのです。

ではまず志望理由を書くポイントからお伝えしましょう。大事なのは、雇用側は何のために志望理由を書かせるのか、を理解することです。もちろん、この人を採用していいのかどうかを見定める資料にするためです。では、どんな人を採用したいのか、と考えれば、良識があって(人として信頼できて)、出された指示に的確に答えられて、自分たちと同じ方向を向いて一緒にチームとして働いていける人。という部分はどこでも変わらないでしょう。ですから、

## 「とにかく読みやすい字で書く」

ことは最低条件です。「ずっとこの字の報告書やメモ書きを見るのか」とため息をつかれるような字は絶対にNGです。達筆でなくても構いません。読む人のことを考えた読みやすい丁寧な字を書きましょう。『相手の心に寄り添う医療』を目指しますとか言っているが、読む相手のことを考えない読みにくい字を書いては相手にしてもらえません。「でも、字には自信がない」とお嘆きのあなた。必勝のテクニックをお教えしましょう。できるだけ角ばった字を書いてください。特に角とはねはしっかりと鋭角に角々しくかきましましょう。これだけで、ずっと印象はよくなります。

一方、応募企業や病院ごとに変えなければいけないものもあります。職場と自分のマッチングです。まず、企業理念や方針を check します。自分の志望理由とその職場の理念が合うから志望しているはずですから、

## 「志望する職場の理念や目標を自分の理想や将来像と合致させる」

という点ができていないと合格は厳しいでしょう。とってまらまるコピーも禁物です。自分が本当にこの点がいいなあと思った部分を自分の理想か将来の夢に取り込みましょう。次に、必要な準備は、

## 「これまでの経験と、そこから生まれた将来の目標を書き出す」

ことです。どちらに比重を置いて書けばよいかは、その職場の応募用紙や履歴書を見れば推測できます。いくつかの病院、もしくは企業から出されている履歴書を見比べてみましょう。(コンビニで売っている履歴書ではありません)。そうすると、それぞれ結構異なっていることがわかります。志望理由、自己アピールなどに大きなスペースを取っている病院、困難をいかに克服したかにスペースが割かれている病院、同じ病院の履歴書といっても様々です。たとえば看護師募集の履歴書で、単なる志望理由と当院を志望した理由とが別の欄になっている場合は、看護師を志した志望理由と、なぜその病院を選んだのかをきちんと区別して書かなければなりません。志望理由の欄が非常に小さいところでは、詳しい過去の経緯より看護師としての資質を重視していると思われるから、小さな字で延々書くより、簡潔に書く方が評価が高いでしょう。

逆に困難をいかに克服したか等を書くスペースが大きく割かれているところでは、日々未知の困難な状況が起こる現場でやっていけるかどうかを知りたいわけですから、当然ここはしっかりと具体的に

### 「問題をどのような方法で解決し、そこから何を学んだのか」

を書きましょう。面接の際もここから質問される可能性が大きい箇所です。具体的に書けば書くほど、面接での質問を逆にそこに集中させることができるので、面接準備も万全になります。書く内容は、自分の体験や考えを書いていけばいいのですが、就職のための書類なので、そこにはおのずと戦略があります。キャリア教育に力を入れているところなら、高い具体的な目標（資格の取得、20年後の未来像）等が望まれますし、チーム医療を大切にしているところならコミュニケーション能力が求められているかもしれません。多くの人が目指す競争者の多い職場でライバルに打ち勝つには、その職場が求めている人材であるのがベストです。もちろん嘘はお勧めしません。面接ですぐばれてしまいます。しかし、相手に合わせて少し背伸びすることは、自分の成長にとってもプラスです。多くの人が就職したい職場は向上心のある質の高いスタッフを求めているということを理解しておきましょう。自分の可能性から考えられる理想の自分像を書いてみる。そうして、それに向かうための努力の道筋を想定する。そういう未来の創り方もあるのです。

最後に採用試験の際の小論文の書き方のポイントについてお話ししましょう。こちらも作家を募集しているわけではないので、名文は要求されていません。一緒に働く仲間として、聞かれたことに適切に答えられるのか、論理的に物事を考える能力があるのか、倫理的に問題がない人なのかを確認したいだけであるのは志望理由と同じです。ですから、基本は履歴書と同じく、読みやすい丁寧な字。さらにマス目一杯にかかず、横書きなら上3分の1程度を空けて書くのがグッと見やすく印象もよくなります。文体は、小論文の場合は文体は常態（である調）で書くのが基本です。段落は400字以内なら段落分けは無し。600字～800字くらいなら2段落か3段落。結論。自分の体験。まとめと将来に向けての意欲（ここが授業のレポートと違うところ）を書くというパターンを自分で決めておきましょう。重要なのは論題に的確に沿った結論であることです。内容が同じだからと「あなたの看護観を述べよ」と書かれているのに、「私はこんな看護師になりたい」と書いてはいけません。論題の語を使って書き出しと結論部分に「私の看護観は～です」と書くと安全です。さらに大学時代に勉強した医療の専門用語などを使い、しっかり勉強した学生であることを示せばさらに評価は上がります。最後に、将来への意欲を示せばOKです。

なかなか踏み出せない人は図書館のカウンターを訪ねてみてください。なんでも相談にのりますよ。

## 志望理由・小論文のプロセス

- ① 志望する企業や病院のパンフレット・HPから企業理念や医療倫理、特長を確認する。
 

志望する企業  
志望する病院

パンフレット  
HP

→

特徴

方向性

理念

自分のしたいこと

なりたい自分

自分

過去の経験
- ② 自分がなぜその職業を選ぼうと考えたのか、なぜその職場に就職したいのかを正直に書き出す。
- ③ 職場の理念、特長と自分の志望理由をマッチング。その職場で叶う自分の将来像は必須！
- ④ 自分が採用する立場になって、自分の武器になる長所や経験を②からピックアップ。
- ⑤ ④を使って実際に書いてみて、誰かに読んでもらい訂正する。小論文なら2題は完成させておく。

# 図書館で本を探そう!

## 検索トップページ

OPAC : オパック  
(蔵書検索端末)



フリーワード  
検索

了徳寺大学附属図書館

ホーム 新着資料 資料検索 雑誌タイトル索引 カレンダー

資料を探す

すべて 種別生理学 検索

お知らせ

OPACが新しくなりました!

図書館の配架位置が少し変わりました!  
特に自然科学から看護までは配架した列も変わっていますので  
注意してください。  
わからないときはカウンターまで!

2019年5月

日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

© 2013 Braintech Inc.

## 検索結果一覧画面

検索結果

検索条件を表示する

印刷 (130 件) 研究費購入印書 (49 件)

並び替え: 最初並び順 表示切替: 1ページあたり: 15

書名,巻次,題名	著者名	出版者
1 超入門解剖生理学 看護学生超入門シリーズ	有田和恵編著 有田彰 鈴木誠 吉村和浩著	照林社
2 のほほん解剖生理学	玉先生著	永田書店
3 トートラ人体解剖生理学	Gerard J. Tortora Bryan Derrickson [著] 佐伯由香 [ほか] 編訳 石橋隆治 [ほか訳]	丸善出版
4 国試の達人 2019 運動解剖生理学編 PT・OTシリーズ / 理学療法科学学会・作業療法科学研究会編	編著 理学療法科学学会編	アイバック

### トートラ人体解剖生理学

Gerard J. Tortora Bryan Derrickson [著] 佐伯由香 [ほか] 編訳 石橋隆治 [ほか訳]

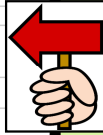
丸善出版  
2017/01

9784521300695

資料のURL: [http://lib.ryotokuji-u.ac.jp/opac4/opac/Holding\\_list/search?rgtn=00041611](http://lib.ryotokuji-u.ac.jp/opac4/opac/Holding_list/search?rgtn=00041611)

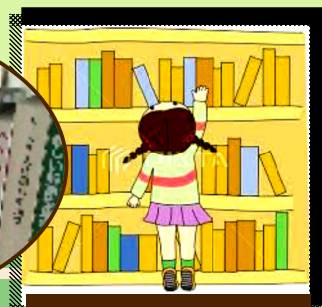
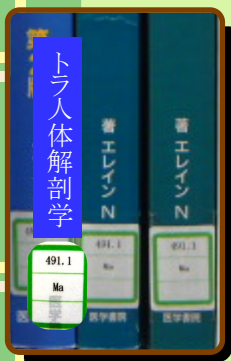
▼ 詳しい情報を閉じる

分類記号1	491.1
著者記号	To
書名	トートラ人体解剖生理学
著者名	Gerard J. Tortora Bryan Derrickson [著] 佐伯由香 [ほか] 編訳 石橋隆治 [ほか訳]
登録番号	00041611
和洋区分	和書
出版者	丸善出版
出版年月日	2017/01
ページ	xvi, 667p 挿図
サイズ	26cm



491.1

To



### 編集後記

新しい令和の幕開けとなりました。元号のイメージ通り、平和で文化の香り高い時代になってくれると嬉しいと思います。文化こそ、人間の人間たる所以、文化の媒体となる本の役割はまだまだ大きいと思います。様々な電子媒体の情報には読む価値の有るものも、読む価値の無いものも、読んで危険なものもありますが、無料の情報の質がどんどん下がっているのは事実です。こんな時代だからこそ、お金と時間と手間をかけた本の出番です。図書館で素敵な一冊に出会ってください。(木村)